

子

どもの夢つなぐ

通信

第4号 (2020.10)



発行：富士見市子ども未来応援センター
 Tel: 049-252-3773 Fax: 049-252-3772
 E-mail: kodomouen@city.fujimi.saitama.jp



子ども・若者の居場所づくり 19か所に拡大

子どもたちが安心して過ごせるよう食事や学習、遊びの場などを提供する「居場所づくり」が市内各地で広がっています。NPO 法人やボランティア団体など運営する活動が、昨年度から今年度にかけて10か所が増え、全体で19か所になりました。

また、居場所活動の連携を図るため、全団体が参加して「富士見子ども・若者の居場所応援ネット」が結成されました。団体相互の情報交換や食材などの配布、協力など、さまざまな連携と交流が期待されます。

活動分野	か所数
子ども食堂	11
学習支援教室	5
プレーパーク	1
多世代交流	1
若者の居場所	1

この間、新型コロナウイルスの影響で、休会のところもありますので、詳しくは各団体か子ども未来応援センターにお問合せください。



つるせ音楽おへそ食堂では、ミニコンサートと三線づくりも開催

新型コロナウイルス対策で 子ども食堂団体が弁当配布



新型コロナウイルスが猛威を振るっている中で、学校が休校となり給食もない状況が続きました。

こうした中で子どもたちの健康が心配されたため、不安を抱える世帯に対し、食事や食材を提供するフードパントリーが大きな役割を發揮しました。NPOボトフのフードパントリーでは、登録されたひとり親家庭に対し、無料で食料品を配布しました。これにあわせて、市からも保存食品などを延べ154世帯に配布しました。

また、みんなでプロジェクトは、子ども食堂の会場が休館となったため、子ども食堂の代わりにお弁当を配布する「ミニパントリー」を継続して行いました。これは地域のレストランやパン屋さんなどとコラボして作った弁当をドライブスルー方式で配布する取り組みです。コロナ禍の中ですが、こうした新たな取り組みも生まれています。



子どもの夢つなぐ市民運動☆ふじみ サポーター募集

市民と市が一体となって、すべての子どもたちが夢に向かってチャレンジできるよう支援を行い、貧困の連鎖を断ち切るため、「子どもの夢つなぐ市民運動☆ふじみ」の活動を行っています。ぜひご理解、ご協力をお願いします。

＜おもな活動＞

- ①物品（食料品・文房具・衣料品等）の提供
- ②場所（子ども食堂、学習支援、物資倉庫等）の提供
- ③労働力（調理・学習・送迎・見守り等）の提供
- ④体験活動（文化・スポーツ・就業体験等）の機会の提供
- ⑤金銭の寄付（基金寄付・その他の募金等）
- ⑥子ども・若者の居場所づくり（子ども食堂、学習支援等）
- ⑦広報・PR活動（宣伝・配布等）
- ⑧その他の社会貢献活動

※お問合せ・ご登録は、子ども未来応援センターまで

環境課で フードドライブを開始

市では、食品ロス対策の一環で今年4月から「フードドライブ」を開始しました。これは家庭で眠っている食品等を福祉団体や施設などに寄付する活動で、子ども食堂やフードパントリーにも提供品が配布されています。

《提供品の例》

インスタント食品、レトルト食品、乾物、缶詰、調味料、お米など

ただし、賞味期限が2か月以上、常温保存、未開封のものなどの制限があります。

受付窓口：市役所環境課（☎251-2711 内246）

子ども未来応援基金



子どもの夢つなぐ市民運動☆ふじみの一環として平成30年10月から、富士見市社会福祉協議会の事業として開始しました。

日本の子どもの貧困率は、13.9%とされ、7人に1人が貧困状態にあり、富士見市にも生活に困難な事情を抱えた子どもや若者がいます。

全ての子どもや若者に地域で安心して過ごすことのできる居場所を増やし、未来に希望を持てるよう応援することを目的に、事業に賛同していただいた個人や企業等から寄付金を募り、それを原資として、『子ども未来応援基金』は創設されました。

本基金を活用し、子ども食堂や学習支援等、子どもや若者の居場所づくり事業を行う団体等の事業に対し助成を行います。

また、基金を支える寄付金の募集も行っていますので、ご協力をお願いいたします。

※この寄付金は所得税・法人税の優遇措置が受けられます。

詳しくは、社会福祉協議会までお問合せください。
（電話）049-254-0747

<<< 寄付方法 >>>

社会福祉協議会にご持参いただくか、下記指定口座へお振込いただくものとします。

①埼玉りそな 鶴瀬支店（普通）4488574

社会福祉法人 富士見市社会福祉協議会

会長 新井 幸雄

②ゆうちょ銀行 鶴瀬支店 00240 6 105679

社会福祉法人 富士見市社会福祉協議会

最近のマッチング情報 ~子ども食堂・学習支援教室~

近隣大学のイベントが中止になり、用意してお菓子を子ども食堂やパントリーに配布しました。

埼玉子ども食堂ネットワークから提供された学校給食で使わなくなった食料品を配布しました。

市民の方からいただいたお米や野菜などの食品、マスク、衣料品などを配布しました。

元教師の方と学習支援教室をつなげ、教室の講師を確保することができました。